

企業にエコノミー 地球にエコロジー
みんなでカーボンニュートラル

省エネ & 再エネ対策 Vol.14

カーボンニュートラルへの第一歩は、「CO₂排出量の見える化」から。
エネルギー使用状況を診断して現状を把握しよう。



ウチの会社でもできるの？



まずは現状把握！
省エネ診断を外部に依頼することで、
詳細な診断結果と専門的な
アドバイスも受けられます。

平岡ボデー

株式会社

浜松市中央区桜台1丁目

診断結果

エネルギー削減ポテンシャル

年間削減金額	年間CO ₂ 削減量	CO ₂ 削減割合
6,632,000円/年	95.5t-CO ₂ /年	2.5%

- 診断者／一般財団法人 省エネルギーセンター
- 診断メニュー／省エネ最適化診断

改善提案

改善提案	投資
1 エア漏れ防止	投資あり
2 室外機のクランクケースヒータ電源遮断	投資あり
3 電力デマンドデータ解析による節電対策	投資あり
4 変圧器の統合	投資あり
5 変圧器の停止	投資あり
6 蛍光灯のLED化	投資あり
7 太陽光発電設備導入(50kW)	投資あり

4、5、7は投資回収期間5年以下
6は投資回収期間5年超

改善効果が数字で分かり、今後の方向性が具体的になりました

省エネ診断を受けた理由

弊社はこれまでも照明のLED化やコンプレッサのインバーター化、空調機器のGHP（ガスヒートポンプ）化など、さまざまな省エネ活動に取り組んできました。2050年のカーボンニュートラルの実現に向けては、一気に再生可能エネルギーやグリーン電気へシフトするのではなく、エア漏れやトランス消費電力の削減など、自分たちで実施できる小さな改善に取り組み、これ

以上自分たちでやることはない状態にまでしたいと考えました。そのために、専門家による省エネ診断を受けて、課題の洗い出しを行う必要があると思ったからです。

省エネ診断の結果報告を受けて

まずはエア漏れ防止など、投資不要の改善に取り組み、次に変圧器の統合など投資が必要な改善策を実施しようと思います。変圧器の統合は専門家なら

ではの踏み込んだ提案でした。今まで気が付かなかっただけに、非常に参考になり、勉強にもなりました。エネルギー削減量や削減額が具体的に数字で提示されたので、改善を進める上での方向性をはっきり認識することができました。

今後の展望

参考提案として示された集塵機管理の徹底は気づかなかったことですが、近隣住民の皆さまの迷惑とならないよう必ず実行しようと思います。



事業所 PROFILE

1952年の創業以来、自動車用プレス部品メーカーとして、自動車メーカーと二人三脚の開発体制で先進技術を開発・提供し、自動車の安心安全を支えている。重要保安部品をはじめとする「間違いの許されないものづくり」で培ってきた高い技術力には定評がある。従業員数410人。

自分の会社の省エネ診断してみませんか？



省エネ診断紹介事業 浜松商工会議所



問合せ 浜松商工会議所 商工観光課 TEL 053-452-1114 FAX 053-459-3535